

# デリケート™ WDG

## 園芸用殺虫剤

問題害虫から大切な作物を守り、豊かな実りを支えます。

- ・広い殺虫スペクトラム
- ・ハマキムシ類に優れた効果
- ・収穫前日まで使用可能



“デリケート”な果物だからこそ、  
虫から守りたい。

## 園芸用殺虫剤

### 広い殺虫スペクトラム

チョウ目害虫、アザミウマ類、オウトウショウジョウバエに対し、防除効果を発揮します。

### ハマキムシ類に優れた効果

各ステージ(卵、幼虫、成虫)に対し、防除効果を発揮します。

### 収穫前日まで使用可能

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用用量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	スピネトラムを含む農薬の総使用回数		
りんご	シンクイムシ類 ヨモギエダシャク ケムシ類 キリガ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	2回以内		
	ハマキムシ類 ギンモンハモグリガ キンモンホソガ	5,000~15,000							
もも ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類 ハマキムシ類 アザミウマ類	5,000~10,000							
おうとう	オウトウショウジョウバエ ハマキムシ類 アザミウマ類								
かき	アザミウマ類 ハマキムシ類 カキノヘタムシガ								
なし	シンクイムシ類 ハマキムシ類 チュウゴクナシキジラミ アザミウマ類								
うめ	ケムシ類								
すもも	シンクイムシ類								
ぶどう	ハスモンヨトウ	10,000						3回以内 (果房浸漬は1回以内、 散布は2回以内)	
	アザミウマ類 ハマキムシ類	5,000~10,000							
かんきつ	ミカンハモグリガ アザミウマ類 コナジラミ類 ミカンキジラミ ヨモギエダシャク ケムシ類 ハマキムシ類 アゲハ類							10,000	2回以内
	ハスモンヨトウ								
	いちじく								
ブルーベリー	オウトウショウジョウバエ ハマキムシ類							5,000~10,000	
マンゴー	チャノキイロアザミウマ							10,000	
くり	モモノゴマダラノメイガ								
さんしょう(果実)	アザミウマ類		5,000~10,000						
アロニア	シンクイムシ類		10,000						

## ⚠ 使用上の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法にあわせ調節してください。
- 散布液調製後は、そのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

## ⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。

- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。桑葉にかかった場合には使用後約1ヶ月間は蚕に給餌しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ① ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
  - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は園場等に放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

製造

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2021年12月現在の知見に基づき、作成されています。